

平成27年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	被保護者就労支援事業			
予算科目	3 款 3 項 1 目			
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまちづくり～ 福祉施策の向上と充実			
所管課情報	担当課: 福祉課		電話番号(内線): 526	
記入者情報	所属長: 渡辺 悦子		担当責任者: 米湊 明弘	
事業の性格	内部管理事務			
実施期間	【開始年度】 平成 年度 【開始年度】 設定なし			
事業の対象	就労意欲のある被保護者			
根拠法令等	生活保護法(改正)			
事業の目的	改正生活保護法に基づき、就労支援員を配置し早期の保護脱却のため集中的な就労支援を実施する。			
事業の内容	生活困窮者支援対策事業として実施していた被保護者就労支援事業を改正生活保護法に基づき、引き続き就労支援員を配置し、早期の保護脱却のため集中的な就労支援を実施する。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	年齢や能力・体力等を勘案して就労支援対象者を選び、被保護者本人の就労意欲を喚起するため、就労支援員とハローワーク及び担当ケースワーカーと連携する。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		26年度決算	27年度予算	9月末の執行状況	27年度決算
事業費	直接事業費	2,363	2,435	1,013	2,281
	人件費	636	643	322	643
	合計	0	3,078	1,335	2,924
人件費 内訳	人工数	0.08	0.08	0.04	0.08
	人件費単価	7,954	8,042	8,042	8,042
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	636	643	321	643
財源内訳	国庫支出金	2,362	1,826	0	1,825
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	637	1,252	1,335	1,099

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	26年度実績	27年度予定	9月末の実績	27年度実績
自立支援プログラム活王者	人	25	25	21	26

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5年間の実績
	2,300	0	0	0	0	2,300

成果指標				
成果指標	被保護者に対する就労支援プログラム参加者数			
指標設定の考え方	就労支援プログラムに参加することで、結果的に自立や廃止に繋がるケースもあるので事業の効果を計測できる。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	
目 標	20	25	0	0
実 績	25	26	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	5	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	生活保護受給者のうち、稼働年齢や健康状況を考慮し係内で選定した対象者を、就労支援員が中心となり、ハローワークと共同で早期就労に向けて支援を実施している。今年度も26名の方に支援を実施したが就労による自立者はなく、期間限定の就労とによる扶助費減額者3名という結果になってしまった。支援者の就労に対する阻害要因の分析、面接時の対応レクチャーなど色々な角度から支援を継続する必要がある。また、この事業での実績は国庫補助金の上乗せがある(今年度度該当)ため、重点的事業として推進する。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	生活保護受給者のうち、年齢や健康状況を考慮し選定した対象者に、就労支援員が、ハローワークと共同で支援プログラムに沿って、随時面接しながら自立に向けて就労支援を行うことで、生活保護から脱却し、生活保護費の削減に繋がることになる。生活保護費適正化のため、事業効果を挙げるべく、取り組んでいるが、受給者自身に問題が多く、支援に繋がらず難航するケースが多いのも現実である。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申	
外部評価 (行政評価委員会)	

経営者会議の最終判断	
事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	